

瓦棒葺・立平葺のカバー工法

# フットロック瓦棒

—ワンピースで、デザイン・施工もシンプルに—

※「フットロック」はJFE 鋼板の登録商標です。

## 1. 「踏み込みによる嵌合」で、簡単・迅速な施工が可能

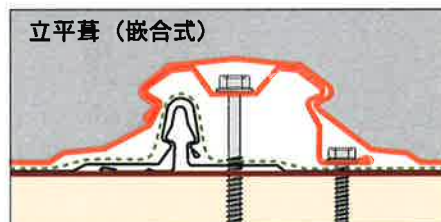
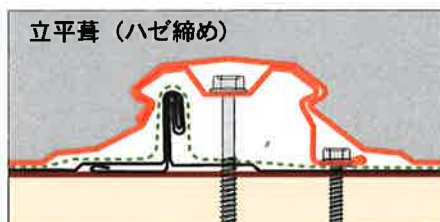
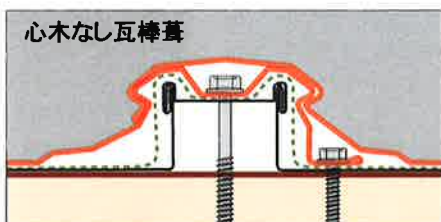
吊子不要、キャップ一体成形の嵌合方式であるため、「踏み込みによる嵌合」で、簡単・迅速な施工が可能となり、熟練技術者不足にも対応できます。

## 2. ワンピース構造で、シンプルなデザイン

従来の3ピース構造（本体、吊子、キャップ）の瓦棒に対し、フットロック瓦棒はワンピース構造とシンプルなデザインで、部品数が減るため施工性も大幅に改善しました。

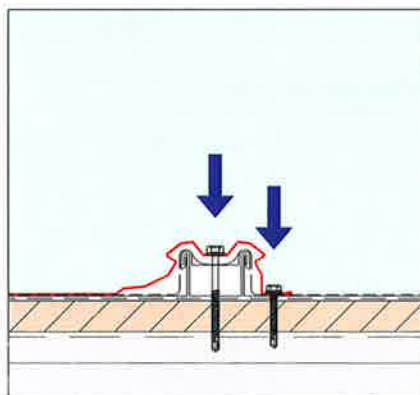
## 3. さまざまな屋根のリフォームに最適

瓦棒葺屋根で標準的な働き幅 418 mmを中心に、330 mmから 460 mmまで働き幅が可変で、さまざまな働き幅の心木なし瓦棒葺屋根や立平葺屋根の改修に対応可能です。

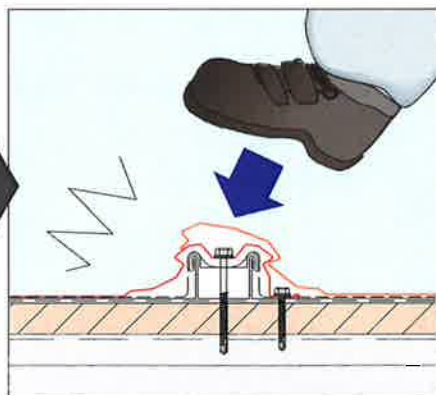


### ● 踏み込み嵌合のカンタンステップ

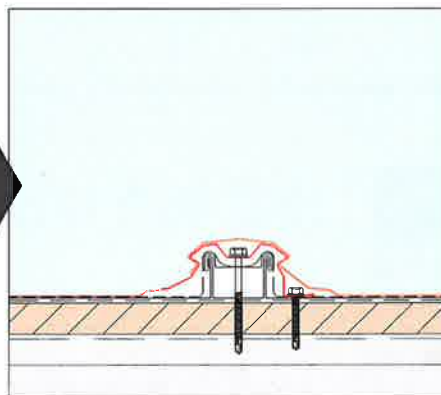
※下図はカバー工法の例ですが、新築の場合も対応しております。



1. 下ハゼ部を全ネジで固定

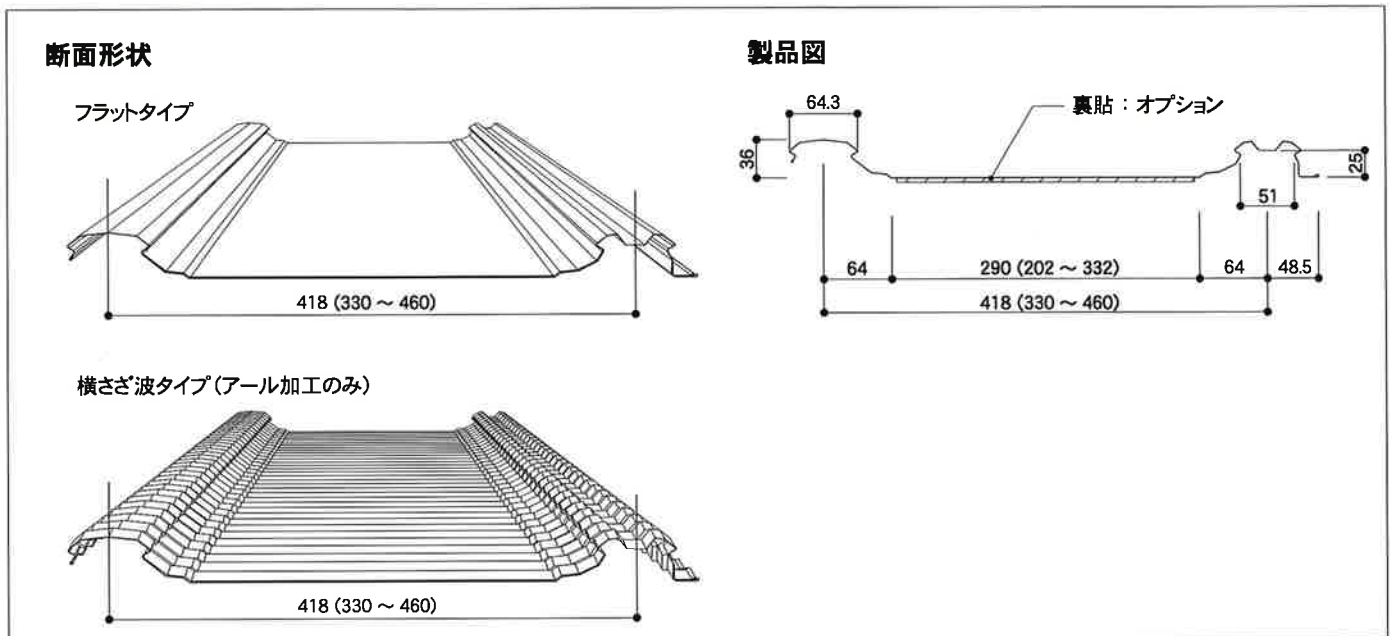


2. 嵌合部を足で踏み込む

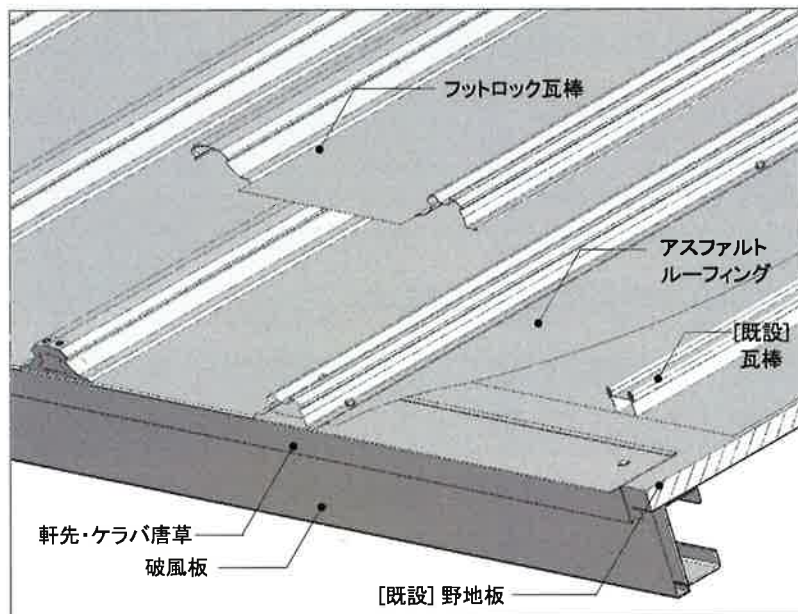


3. 完成

## ◆製品仕様



## ◆構成図

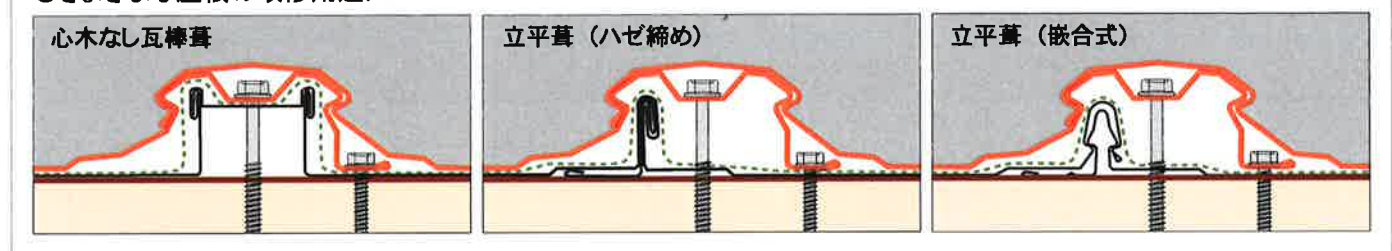


## ◆仕様

板厚	0.5mm(標準)、0.6mm
働き幅	330~460mm(標準:418mm)
使用原板幅	610mm(標準418mmの場合)
屋根勾配	5/100以上
m <sup>2</sup> 当り必要m数	約2.4m(418mm幅の場合)
耐風圧性能	5,000Pa*
母屋間隔	606mm以内
断熱材裏貼	オプション(t4mmポリエチレンフォーム)
隅切り加工	オプション
アール加工	最小R=33m

\*動風圧試験での破壊荷重(板厚0.5mm、標準418mm幅)

### ●さまざまな屋根の改修用途に...



●記載の数値は測定値であり、保証値ではありません。 ●記載の内容は、製品改良等で、断りなく変更することがあります。 ●記載内容の無断転用や流用は固く禁じます。

**JFE 鋼板 株式会社**

JFE

<http://www.jfe-kouhan.co.jp>

大阪支店

〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目6番20号 堂島アバンザ10階

Tel.06-6342-0620 Fax.06-6342-0618